

介護福祉士をめざす学生からのメッセージ



鹿児島医療技術専門学校
介護福祉科2年
浜田 莉奈さん

私は「人を支え人の役に立つ資格がとりたい」と思い、専門学校へ入学しました。学校では介護に関わる専門的な知識や技術が多く、戸惑うこともあります。先生方や先輩方がやさしくサポートして下さいます。また、施設実習やボランティア活動などを通して介護福祉士に必要なスキルをたくさん身につけることができます。特に実習中は、利用者様から「今日も元気ね〜」「いつも笑顔でいいわね〜」と声をかけていただくと、凄く嬉しいです。学校生活の中で、人を思いやる気持ちをもっと磨き、将来は皆様から信頼され必要とされる介護福祉士になりたいと思っています。どの学校が自分にとって学びやすいか、ぜひ体験入学や学校見学に行ってみてはいかがでしょうか。



現場の介護職員からのメッセージ



特別養護老人ホーム
「にじの郷たにやま」勤務
真辺 将太さん

私が介護の仕事を目指すようになったのは、小学生の頃の職場体験で老人ホームへ行ったことがきっかけでした。鹿児島国際大学の福祉社会学部へ進学し、介護福祉士としての知識や人間性等多くの事を学び、卒業後、特別養護老人ホーム「にじの郷たにやま」に就職し、3年目になります。介護をテーマとした研修や講演会等にも積極的に参加させて頂いています。若手の中の一人ではありますが、ケアの中に少しでも良い変化をもたらすことができるよう工夫し、考えながら仕事をしています。日々の業務の中にも学ぶことが沢山あり、少しでも施設で暮らす利用者様が満足いく毎日を過ごしていただけるよう業務に励み、とてもやりがいを感じ、充実した日々を送っています。



特別養護老人ホーム
「錦江園」勤務
田崎 あゆみさん

私が介護の仕事を目指したきっかけは、今はもう亡き祖母でした。祖母が楽しそうに働いている頃の写真を見て、こんな風に楽しく仕事をしたい、と思い介護の道を目指しました。

錦江園で働き始めて14年になりますが、毎日が日々勉強です。そんな中でも、私自身が入居者様と関わるうえで大切にしていることは、「常に相手の立場に立ち、自分だったらどうしてほしいか」ということです。入居者様としっかりと向き合い、「この人に任せておけば大丈夫だ。」と思って頂けるような信頼関係が築けた時は、とても嬉しく思います。どんなに辛い時も、入居者様の「ありがとう〜。おおきにな〜。」という一言に、逆に元気を頂いています。

入居者様は人生の先輩でもあります。その方の生きてこられた人生を大切にしながら働くという仕事は、介護という仕事でしかできないと思います。一緒に笑って泣いて、そんな魅力ある介護の仕事を一緒にしてみませんか？





タラ美容福祉専門学校
介護福祉士科2年

山口 一哉さん

母や姉が介護福祉士として働いており、現場の話を聞くうちに興味を持ったことや同居している祖父母に何かしてあげたいという思いから、知識・技術を習得するために介護の専門学校に進学しました。入学直後、祖母が転倒し力任せに起こそうとしてしまい、痛い思いをさせてしまいました。体のしくみや関節や筋肉の使い方等専門的に学ぶことで、力だけではなく、頭や心を使い、状態によって適切な方法を考えるものだということが分かり、もっと早く身につけておけば良かったと感じました。学校生活は、年齢層の幅広いクラスで社会人としてのあり方等も教えてもらえたり、みんなで一致団結して行事を作りあげたり、とても楽しく充実しています。これからもっと知識や技術を身に付け、施設で生活されている人達に少しでも活かせるように頑張っていきたいと思います。



小さいころから高齢者と触れ合える仕事に就きたいと思い、高校卒業後、奄美看護福祉専門学校こども・かいご福祉学科へ進学しました。学生時代はたくさんのボランティア活動にも積極的に参加し、地元に着した対人援助サービスについて学びました。卒業後は、鹿児島市内の特別養護老人ホームに就職し、コミュニケーション技術など多くのことを学ばせていただきました。その後、地元奄美に戻り、現在の特別養護老人ホーム「芦穂の里」に就職しました。その際、介護福祉士の資格を活かし、スムーズに就職活動ができました。毎日が勉強の日々であり、人と触れ合えることの喜びを実感しています。これからも、大好きな地元奄美の高齢者福祉に携わっていけることに感謝し、笑顔の介護福祉士を目指し、がんばっていきます。



特別養護老人ホーム
「芦穂の里」勤務

井 富美香さん



私がこの仕事に巡り会えたことは、天から与えられた最高のプレゼントだと感じています。核家族化が進み世代間の交流が乏しくなる中で、お年寄りや障がい者の皆様とふれ合うことができるこの仕事。そんな人生豊かな皆様からたくさんのことを教えて頂くことに喜びを感じることができると同時に、多くの方から感謝される福祉の仕事は本当に素晴らしい職業だと思います。私は今、福祉の世界に飛び込めたことに、心から天職に巡り会えたと感じています。私が感じているこの幸せな思いを是非たくさんの方々感じていただき、福祉の仕事のすばらしさをお伝えし、一人でも我々の仲間が増えていくことを願います。一人一人の小さな力で素敵な鹿児島県を作っていきます。



社会福祉法人
瀬戸内町社会福祉協議会
訪問介護事業所 勤務

櫻井 克博さん

